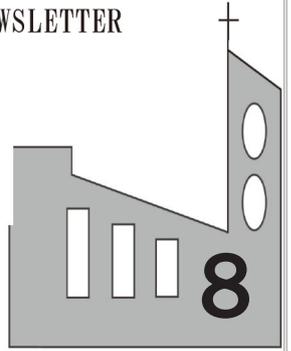


カトリック 大名町教会ニュース

DAIMYOMACHI CATHOLIC CHURCH NEWSLETTER



〔ミサ時間〕 主日ミサ：(土)19時／(日)7時・9時30分／英語ミサ(日)16時

ホームページ：http://church.jp/catholic-daimyoumachi/

〒810-0041 福岡市中央区大名 2-7-7 〔巡〕能古島カトリック教会 ミサ(土)18時30分

Tel.092-741-3687 fax.741-5107

〒819-0012 福岡市西区能古弁当 1621-12

発行責任者：杉原寛信

福岡教区年間テーマ：いつくしみから踏み出す第一歩：青少年への信仰伝達と教会を離れている方々への配慮

大名町教会年間テーマ：ともに祈り ともに捧げ ともに歩もう

九州北部豪雨災害

支援金の受付

〒振替番号：

01760-6-20729

加入者名：

カトリック福岡司教区

通信欄に：

「九州北部豪雨災害」

被災地でのボランティアを希望なさる方は、福岡教区のホームページをご覧ください。



7月9日(日)に初聖体を受けました。いつもきれいな心でイエスさまに出会えるようにこれからもがんばります。



アジア太平洋子ども会議 1n 福岡

アジア各国から11歳の子ども大使が福岡に集い学び合う国際会議。7月16日、カトリックの子ども6人がミサに参加。

勉強会

杉原寛信神父

毎週木曜日

キリスト教入門

福音の分ち合い

* 8月中お休みです。

メディナ神父

毎週火曜日

毎週水曜日

* 8月中お休みです。

◇キリスト教講座(信徒スタッフ)

毎週水曜日 19:00 から

毎週金曜日 10:00 から

* 9月から新規のコースが始まります。



ゆるしの秘蹟：8月12日(土)・9月2日(土)・16日(土) 10時から 小聖堂/日曜日 8時45分

変わっている兄弟

マザー・テレサの言葉と言われる名言。

「思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。」

言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。」

行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。」

習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。」

性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。」

ある中学生と高校生の兄弟。塾に通っている。土曜日の夜、塾の勉強の途中で先生に、

「今から、少し失礼します」

「どこへ行くの」

「教会のミサに」

そしてまた戻ってきて、何も変わったことがなかったかのように、普通に塾の授業を受けた。

その子たちのお母さんが話してください、一言。

「神父様、うちの子どもたち、変わっているんですよ」

確かに変わっている兄弟。ミサに与った時間、勉強が遅れると思わないのか…?

比較したらそのように考えるかも…? しかし、この兄弟は、捕われることのない、比較しない眼差しをもっている。

思考、言葉、行動、習慣、性格、運命が、真に自由を着ている。

大名町カトリック教会 杉原寛信神父

教会委員会

【検討事項】

- (1) 会計報告会補足説明あり。
- (2) 営繕特別献金依頼計画の確認。

【開始時期】

- ・2017年10月開始。

・7月からお知らせを通して具体的計画を信徒に知らせる。

・8月頃に信徒へ「営繕特別献金申込書」を配付する

① 受付窓口の設置。

② 献金依頼文書の配布。

③ 納付方法。

(3) 長寿の祝福式9月17日(日)。

(4) 年間テーマ(英語版)の掲示場所は日本語版の下側へ。

(5) 歳末街頭募金12月3日(日)教会学校及び委員長が担当。

【報告事項】

(1) 納涼会7月29日(土)開催。

(2) 美野島司牧センター建設募金を続ける。

(3) ファティマの聖母出現100周年に伴う聖母像安置について

・8月10日(木)お迎え。

・8月11日(金)「平和を祈る集い」において安置。

・8月12日(土)～8月17日(木)小聖堂に安置。

・巡礼者の記帳。

・案内板を設置。

(4) 8月11日(金)平和を祈る集い。

(5) 福岡地区青年会の大名町教会使用に関して、必要に応じて夜間21時以降の使用も承認した。

(6) 営繕工事の進捗状況の説明。

(7) 九州豪雨災害募金への協力。

7月9日(日) 初聖体をうけました!

・ピオ チヨン ピオ



いま初聖体を受けてうれいんです。パンはどんな味なのか、これからも楽しみです。イエス様今までありがとうございました。

・セバスチアノ 赤波江 優佑



おじいちゃんとおばあちゃん、宮崎からきてくれたことが嬉しかったです。

・ドミニコサビオ 赤波江 俊佑



初聖体式で、はじめてご聖体をたべたとき、とてもおいしかったです。

・ペトロ 山添 利都



初聖体の日は、朝8時30分に教会に行きました。ミサは少し緊張しましたが、パン・イエスさまをいただき美味しくかったです。今から日曜日

にいつも頂けるので楽しみです!

・セシリア 平尾 伊芙稀



教会に行く前に、何度も共同祈願を練習したけど、まだ緊張の思いが沢山で、大きな声で言えるかなと少し心配でしたが、言ってみると、皆ニコニコで聞いてくれていました。私は皆がお祈りを沢山してくれただからだと思います。皆がお祈りをしてくれました。皆が感謝しています。

・ヨセフ グエンバオミン



「ご聖体の感謝の気持ち」教会のミサの時に、隠れたりしているけど、だんだん隠れることがなくなってきました。だから嬉しいです。ご聖体のイエス様のおかげだと思いた。ご聖体のイエス様ありがとうございます。

・マキシミアノ マリアコルベ 深堀 恵真



いつも皆を支えてくれる神父様に、ご聖体をいただきたくても嬉しいです。

初聖体のお恵み



小学生の子どもたちも毎年のようにお出会いますが、子どもたちは「神様ってどんな方?」「ミサはどんなものなの?」と知りたい気持ちで沢山の思ひがあります。そんな子ども達の思いにこたえるように、私たちリーダーは勉強しながら、間違えなないように真摯に準備をしてお伝え出来ます。光栄に大切に思っています。

今年も7人の子どもたちが、初聖体のお恵みをいただきました。当日全員が揃っていただきました。心より感謝いたします。1年と3カ月の間、子どもたちはよく出席して頑張りました。ここまでの課程を頑張る力を頂いたこと、やり通したことで、教会の多くの皆様のお祈りと、支えと、力を頂きました。大切な宝物になると思います。有難うございました。初聖体クラス担当リーダー・水谷純子

◆教会学校では、7月22、23日にあまぎ水の文化村と今村教会へサマーキャンプに行きました。

訪れた先は九州北部豪雨で大きな被害があった朝倉市に近く、キャンプを実施するか悩みましたが、水の文化村、今村教会のご厚意もあり実施に踏み切りました。

途中には被災した農地や山積みされた瓦礫や流木もあり、実際の被害状況の一部が見えました。

今村教会の主日のミサの共同祈願で、参加した子どもが一日も早い復興を祈りました。

水の文化村では子どもと大人がプールで楽しく遊びました。今村教会では美味しいバーベキュー。今村教会からは沢山の差入れと婦人部の方が紙芝居と絵本朗読して下さいました。

■教会のキャンプで一番楽しかったのは、水遊びをしたことです。

水遊びで、バレーボールをしたのが楽しかったです。温泉ではつかれがと

**教会学校 サマーキャンプ！
被災地の早い復興をお祈りしました。**



れました。バーベキューは、とてもおいしかったです。

来年もキャンプに行きたいです。来年は2泊3日になって欲しいと思いました。楽しかったです。

5年生 チョン・ビオ

り、輪になってビーチボールで遊んだりして楽しかったです。次に今村カトリック教会に行きました。教会でスイカわりをしてスイカを食べたり、バーベキューでお肉を食べておいしかったです。

バーベキューの後、あすてらす満天の湯という所に、お風呂に入りに行きました。とても広くて、ろてん風呂もあって、気持ちよかったです。

教会に帰ってくると、今村教会の方が「おぼけの天ぷら」のお話と、病気のお父さんが星を見て元気になったお話を読んでくださいました。「おぼけの天ぷら」は、とてもおもしろかったです。お父さんの話は、星を見ただけで病気がなおったので、すごいと思いました。

■最初に大名町教会に集合して、このキャンプが元気で安全にすごせるように、みんなで祈りをして出発しました。

そして、車に乗って「甘木水の文化村」に行きました。文化村の駐車場には、たくさん流木が集められていて、こんなに被害があったんだとおどろきました。

プールではみんなで水をかけあった

ねる時にこわい話をしたので、こわくてねむれませんでした。

次の日、起きて朝ごはんを食べて、10時のミサに行きました。

教会は昔の物がいっぱいあってすごかったです。ミサの後みんなで食事に行きました。私はハンバーグステーキを食べました。プールや花火、みんなで遊んで楽しい2日間のキャンプでした。また行きたいです。ありがとうございました。

4年生 山内 条留

大名町教会7月の現勢

幼児洗礼 おめでとう！

・6月25日
ヴィクトル チヴィケム ベロン
結婚 お幸せに！

・7月22日
モニカ 穂口まな(三澤)
穂口 祐典

転出 お元気で！(教会へ)
ベルナデッタ 中倉 愛子(森川)

帰天 永遠の安息をお祈りします。
・6月26日

マリア テレジア 相良 敦子

・7月21日
ヨゼフ 前川 秀昭

・7月23日
フランシスカ 小笹 和子

福島から子ども大使 15人 博多にきんしゃ！



博多にきんしゃい5回目。今年はカリタス南相馬との合同企画で、南相馬市の小学生15人を《子ども大使》として迎えました。大名町教会の夏祭りなど温かい交流ができました。

